



長島大陸Nセンターイベント 紙飛行機の飛距離競う

長島大陸Nセンターでは、12月1日、「紙飛行機飛ばそう！」のイベントを開催し、町内外からの参加者が挑戦しました。

始めにセンターで講習が行われ、講師に鹿児島純心女子高校の末吉勝也先生を招き、紙飛行機の正しい折り方や飛ばし方のレクチャーがありました。

太陽の里のピクニック広場に移動後、参加者は講習で学んだことを応用し、それぞれ折った紙飛行機の飛距離を競いました。

26メートルの記録で優勝した川床中学校3年の牧恒友さんは「上手く飛ばすことができた」と喜んでいました。



↑大人、子ども問わず盛り上がった紙飛行機での対決

「愛のひとしづく運動」で受賞 障がい者への支援活動が評価

11月22日に鹿児島市で開催された平成30年度鹿児島県障害者保健福祉大会で、長島町手をつなぐ育成会（小森れい子会長）が「愛のひとしづく運動優良団体の部」で表彰されました。

これは同会の障がい者が自立した生活を送ることができるよう支援する取り組みが評価されたものです。

12月2日、長島フェスタの会場で小森会長は川添町長へ受賞を報告し「支えてくれた皆様のおかげ」と喜びを表現しました。



↑川添町長に受賞報告した小森会長(写真右)

年末年始の交通事故防止運動 三色餅で安全運転を呼び掛け

12月10日、阿久根地区交通安全協会長島東支部（石橋親信支部長）は、交通事故防止を図るため街頭指導キャンペーンを行い、信号の色にちなんだ三色もちと啓発チラシ、ポケットティッシュ200個を配りました。

この取り組みは12月10日から1月10日まで実施される「年末年始の交通事故防止運動」の一環です。

当日は、同支部役員のほか東町漁協、鹿児島相互信用金庫の職員も参加し、赤崎橋パーキングパークで一台ずつ声掛けをしながら、交通ルールの順守と事故防止を呼びかけました。



↑三色餅を手渡し、交通事故防止の喚起